

(参考・任意)
全体求積図



地番	全体面積		
測点	X _n	Y _n	(X _{n+1} - X _{n-1}) Y _n
P22	-180929.679	35474.681	265669.886009
K204	-180929.765	35474.546	-135370.867536
P37	-180933.495	35471.413	-135607.211899
D1	-180933.588	35470.966	35790.204694
D2	-180932.486	35469.833	56184.215472
D3	-180932.004	35469.652	31035.945500
D4	-180931.611	35468.877	15393.492618
D5	-180931.570	35468.042	-247957.081622
D6	-180938.602	35465.550	-263686.364250
D7	-180939.005	35466.687	-51426.696150
P32	-180940.052	35466.323	-59689.821609
D8	-180940.688	35465.980	-39828.295540
D9	-180941.175	35465.525	-26741.005850
D10	-180941.442	35463.781	-27945.459428
D11	-180941.963	35463.177	-65074.929795
D12	-180943.277	35463.095	-57166.509140
D13	-180943.575	35462.189	-27695.969609
D14	-180944.058	35461.899	-3333.418506
P13	-180943.669	35460.591	91169.179461
PK60	-180941.487	35453.261	-33006.985991
PK61	-180944.600	35451.731	-193495.547798
PK62	-180946.945	35450.871	-156692.849820
PK63	-180949.020	35449.822	-203517.428102
PK64	-180952.686	35447.689	-159372.809744
PK65	-180953.516	35446.887	-78550.301592
PK66	-180954.902	35445.982	-115305.779446
K70	-180956.769	35444.053	-103851.075290
K165	-180957.832	35442.958	-125999.715690
PK68	-180960.324	35440.780	-112311.831820
PK69	-180961.001	35440.399	-149274.960588
K82	-180964.536	35445.259	-177757.973885
K61	-180966.016	35447.260	-85746.921940
K217	-180966.955	35449.026	-40660.032822
K216	-180967.163	35448.911	-17937.148966
K215	-180967.461	35449.300	-58384.997100
K214	-180968.810	35451.716	-85474.087276
K213	-180969.872	35453.765	-84557.229525
K212	-180971.195	35455.788	14040.492048
K211	-180969.476	35456.822	258196.577804
K210	-180963.913	35461.506	244932.621942
K209	-180962.569	35462.435	224228.976505
K41	-180957.590	35464.085	637041.358855
K207	-180944.606	35468.435	564551.079895
K206	-180941.673	35470.016	164474.464192
K205	-180939.969	35470.605	144613.656585
K201	-180937.596	35471.446	64025.960030
K203	-180938.164	35473.950	12132.090900
K202	-180937.254	35474.025	300997.102125
	倍面積		1055.996306
	面積		527.9981530
	地積		527.99 m ²
	坪数		159.71

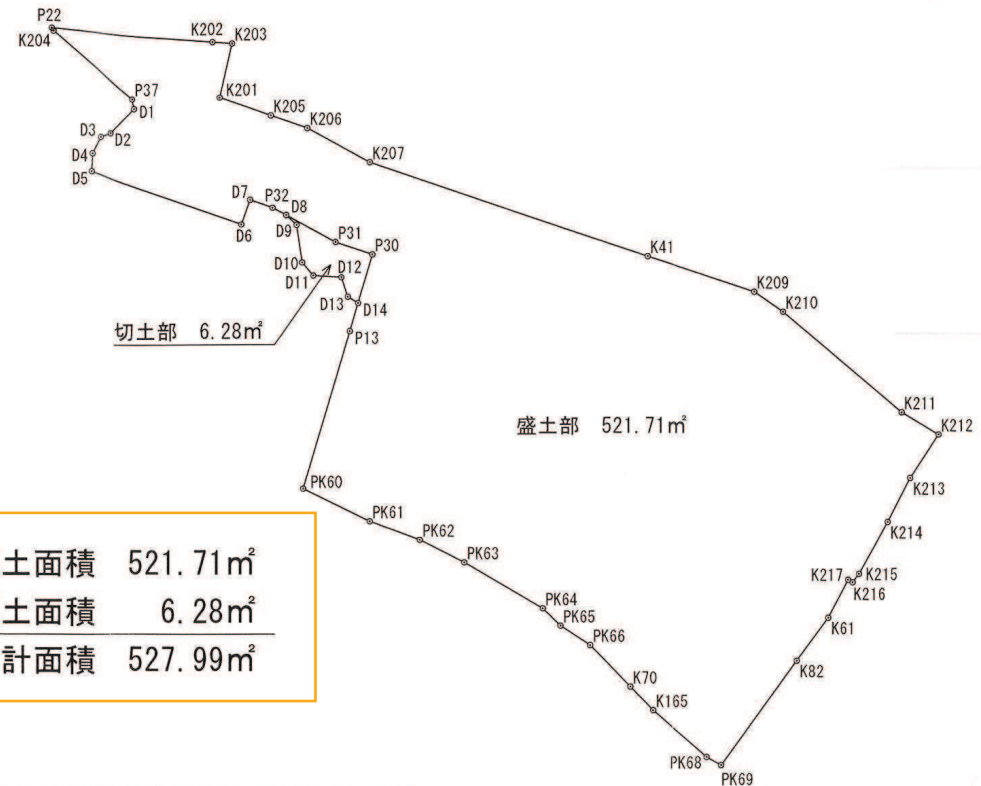


工事名			
図面名称	全体面積求積図		
図面番号	17	縮尺	1 : 250
設計者			印
申請者			

(参考・任意)
切盛求積図



地番 測点	盛土部		
	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn
P22	-180929.679	35474.681	265669.886009
K204	-180929.765	35474.546	-135370.867536
P37	-180933.495	35471.413	-135607.211899
D1	-180933.588	35470.966	35790.204694
D2	-180932.486	35469.833	56184.215472
D3	-180932.004	35469.652	31035.945500
D4	-180931.611	35468.877	15393.492618
D5	-180931.570	35468.042	-247957.081622
D6	-180938.602	35465.550	-263686.364250
D7	-180939.005	35466.687	-51426.696150
P32	-180940.052	35466.323	-59689.821609
D8	-180940.688	35465.980	-104624.641000
P31	-180943.002	35464.732	-143312.982012
P30	-180944.729	35464.154	-37450.146624
D14	-180944.058	35461.899	37589.612940
P13	-180943.669	35460.591	91169.179461
PK60	-180941.487	35453.261	-33006.985991
PK61	-180944.600	35451.731	-193495.547798
PK62	-180946.945	35450.871	-156692.849820
PK63	-180949.020	35449.822	-203517.428102
PK64	-180952.686	35447.689	-159372.809744
PK65	-180953.516	35446.887	-78550.301592
PK66	-180954.902	35445.982	-115305.779446
K70	-180956.769	35444.053	-103851.075290
K165	-180957.832	35442.958	-125999.715690
PK68	-180960.324	35440.780	-112311.831820
PK69	-180961.001	35440.399	-149274.960588
K82	-180964.536	35445.259	-177757.973885
K61	-180966.016	35447.260	-85746.921940
K217	-180966.955	35449.026	-40660.032822
K216	-180967.163	35448.911	-17937.148966
K215	-180967.461	35449.300	-58384.997100
K214	-180968.810	35451.716	-85474.087276
K213	-180969.872	35453.765	-84557.229525
K212	-180971.195	35455.788	14040.492048
K211	-180969.476	35456.822	258196.577804
K210	-180963.913	35461.506	244932.621942
K209	-180962.569	35462.435	224228.976505
K41	-180957.590	35464.085	637041.358855
K207	-180944.606	35468.435	564551.079895
K206	-180941.673	35470.016	164474.464192
K205	-180939.969	35470.605	144613.656585
K201	-180937.596	35471.446	64025.960030
K203	-180938.164	35473.950	12132.090900
K202	-180937.254	35474.025	300997.102125
倍面積			1043.427478
面積			521.7137390
地積			521.71 m ²
坪数			157.81



盛土面積 521.71m²
切土面積 6.28m²
合計面積 527.99m²

地番 測点	切土部		
	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn
D14	-180944.058	35461.899	-40923.031446
P30	-180944.729	35464.154	37450.146624
P31	-180943.002	35464.732	143312.982012
D8	-180940.688	35465.980	64796.345460
D9	-180941.175	35465.525	-26741.005850
D10	-180941.442	35463.781	-27945.459428
D11	-180941.963	35463.177	-65074.929795
D12	-180943.277	35463.095	-57166.509140
D13	-180943.575	35462.189	-27695.969609
倍面積			12.568828
面積			6.2844140
地積			6.28 m ²
坪数			1.90

工事名			
図面名称	切盛面積求積図		
図面番号	18	縮尺	1 : 250
設計者			印
申請者			

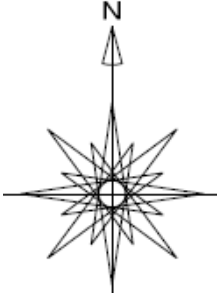
図面1

(位置図)

申請地

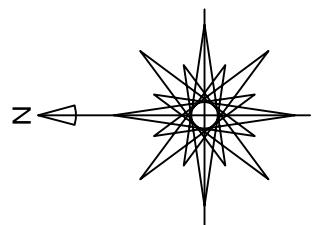
<位置図> (省令7条1項1号)

- ・縮尺：10,000分の1以上
 - ・方位、道路及び目標となる地物を明示
- (参考) 解説図書 P90～P92



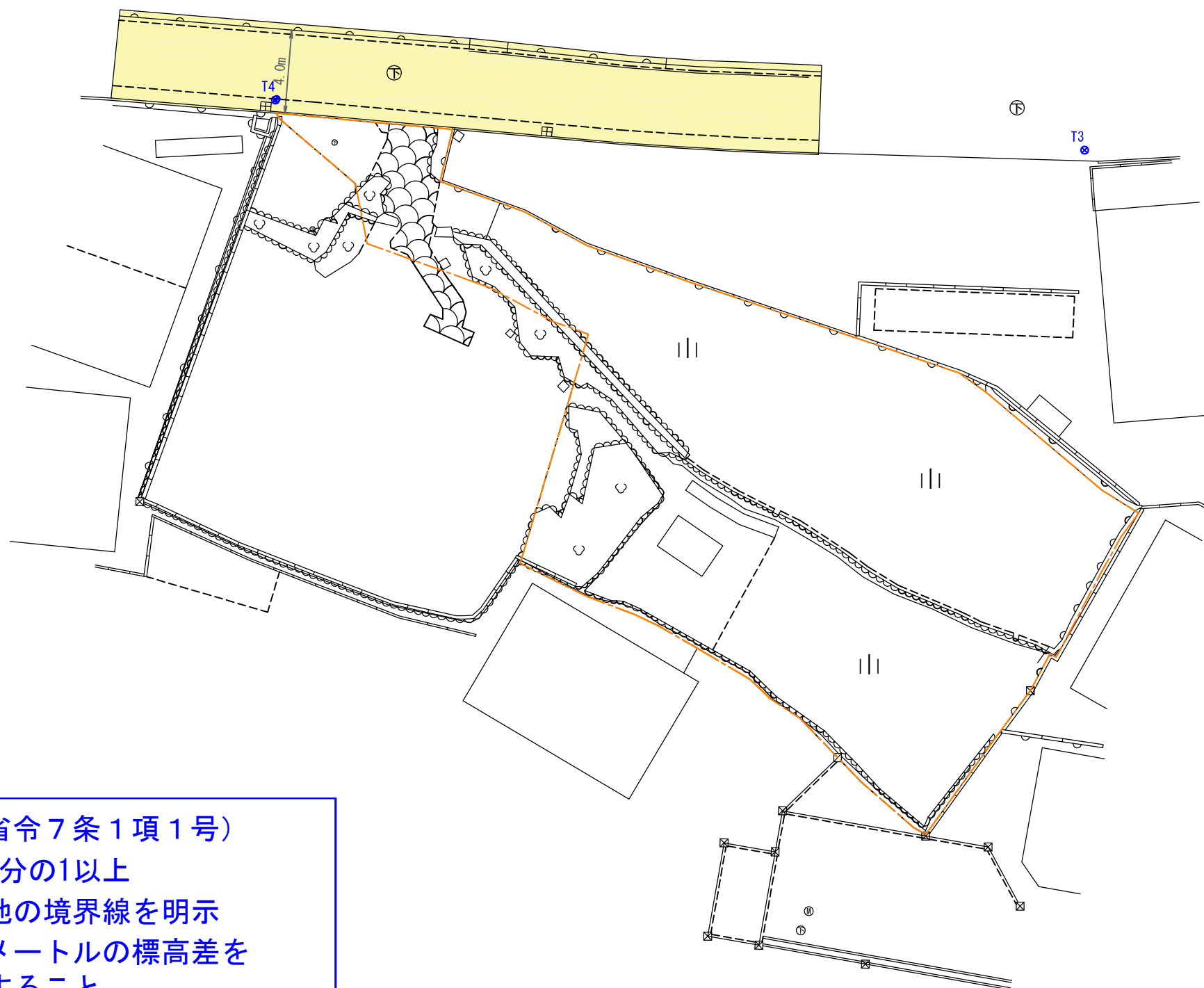
0 100 200 300 400 500 m

工事名	〇〇造成工		
図面名称	位置図		
図面番号	1	縮尺	1:10000
設計者	〇〇〇〇	印	
申請者	〇〇〇〇		



図面 2

(地形図)



凡 例

色 別	名 称
--- (orange dashed line)	申請区域線
■ (yellow)	〇〇道路

<地形図> (省令 7 条 1 項 1 号)

- ・ 縮尺 : 2,500分の1以上
- ・ 方位及び土地の境界線を明示
- ・ 等高線は2メートルの標高差を示すものとする

(参考) 解説図書 P90~P92

工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	地形図		
図面番号	2	縮尺	1 : 250
設 計 者	〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		

図面 3

(土地の平面図)

凡 例

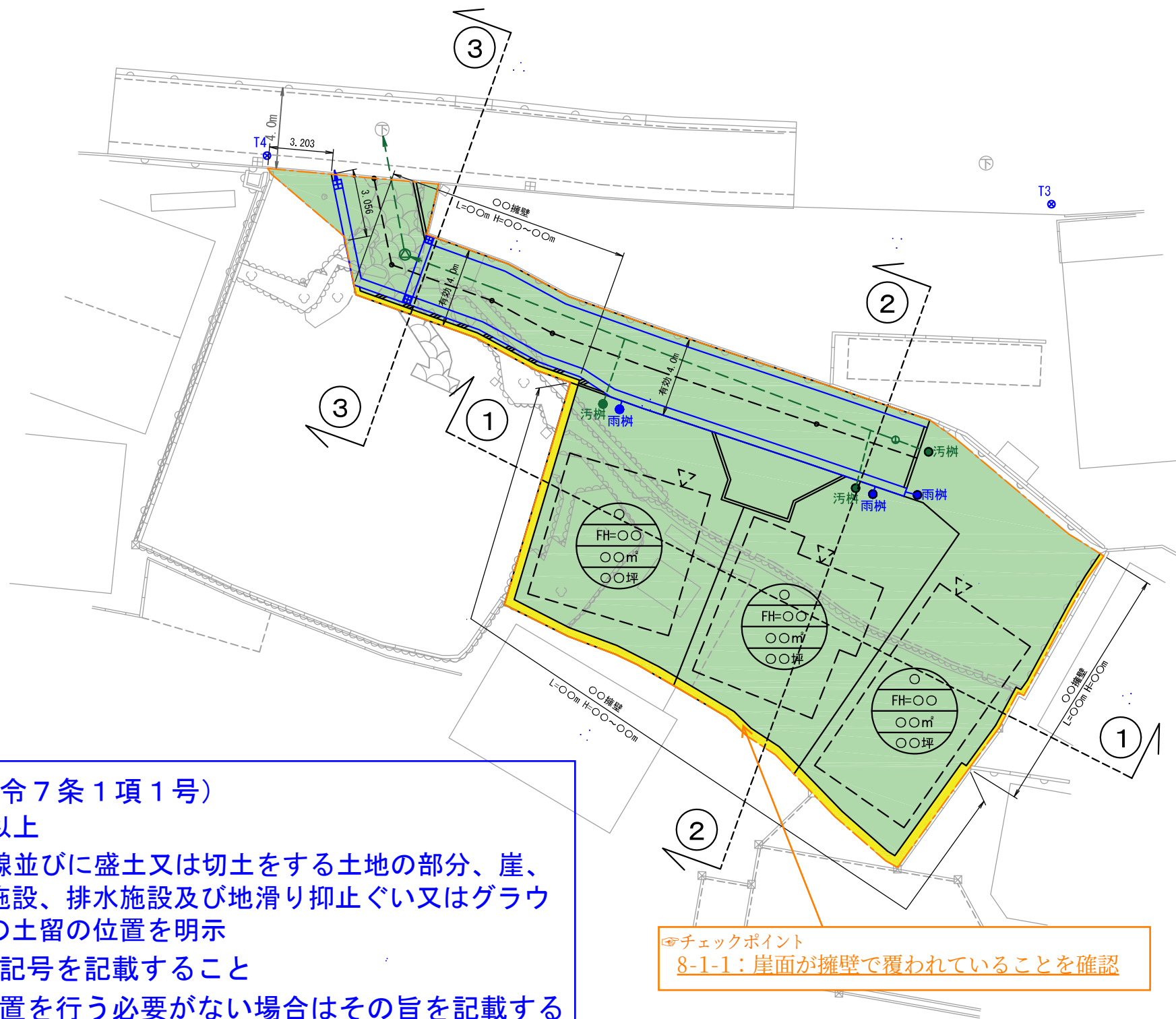
色 別	名 称
	申請区域線
	建築物敷地用地
	予定建築物（戸建）
	コンクリート擁壁
	境界工〇〇
	コンクリート舗装
	位置指定道路
	共有地
	FX側溝〇〇×〇〇
	FX集水樹〇〇×〇〇
	〇〇組立マンホール
	小口径塩ビφ〇〇マンホール
	污水管VUφ〇〇
	汚宅内樹VUφ〇〇・取付管VUφ〇〇
	雨水宅内樹VUφ〇〇・取付管VUφ〇〇
	雨水管VUφ〇〇
	切 土
	盛 土

工 事 名	〇〇造成工事		
図 名 称	土地の平面図		
図 番 号	3	縮 尺	1 : 250
設 者	〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		

<土地の平面図>（省令7条1項1号）

- ・ 縮尺：2,500分の1以上
- ・ 方位及び土地の境界線並びに盛土又は切土をする土地の部分、崖、擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設及び地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留の位置を明示
- ・ 断面図と照合できる記号を記載すること
- ・ 植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合はその旨を記載すること
- ・ 擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設は申請書と照合できる番号を記載すること

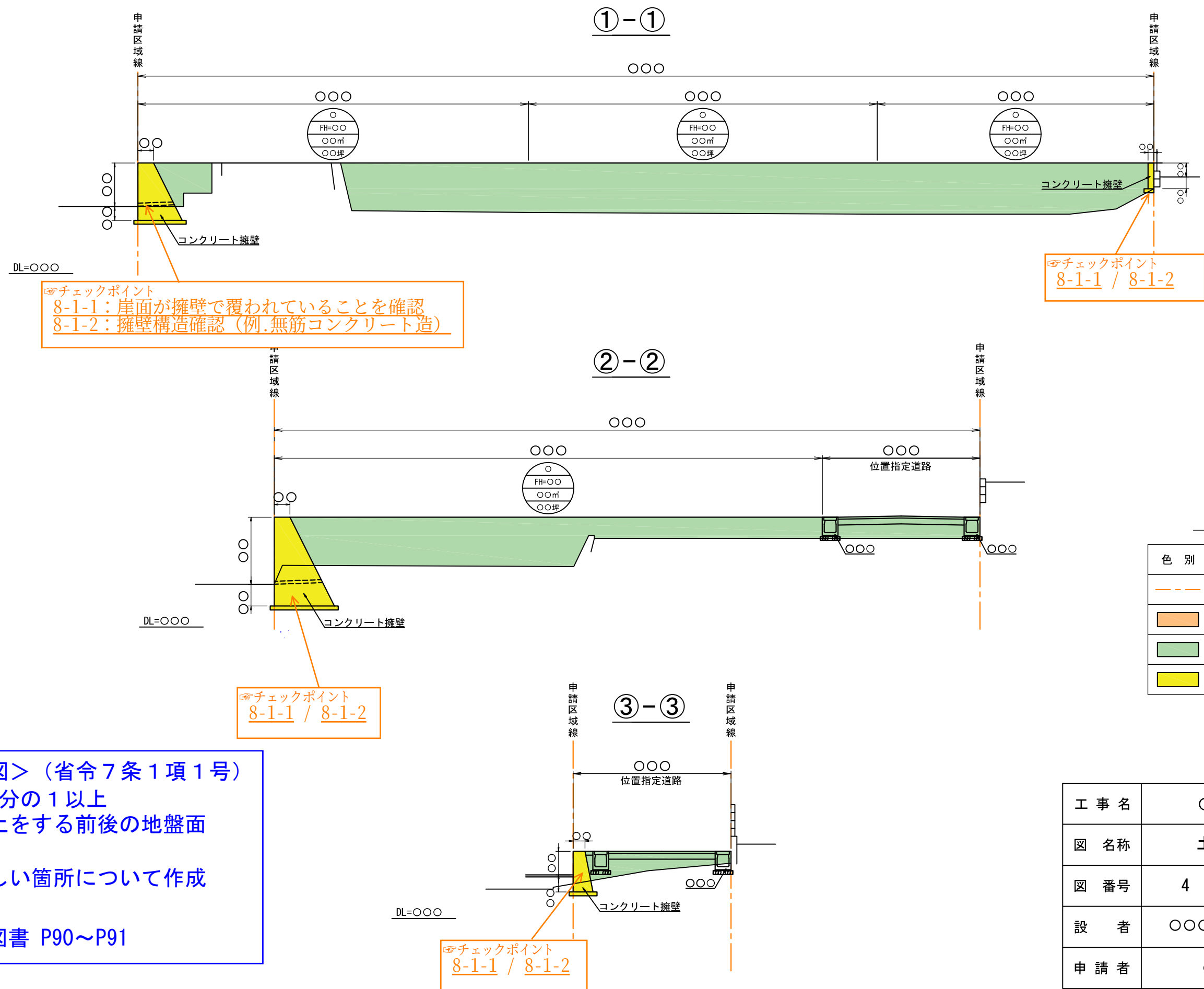
（参考）解説図書 P90～P92



☞チェックポイント
8-1-1：崖面が擁壁で覆われていることを確認

図面 4

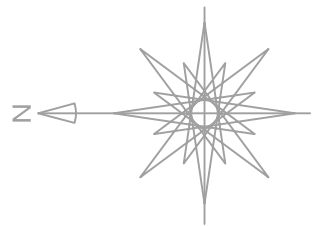
(土地の断面図)



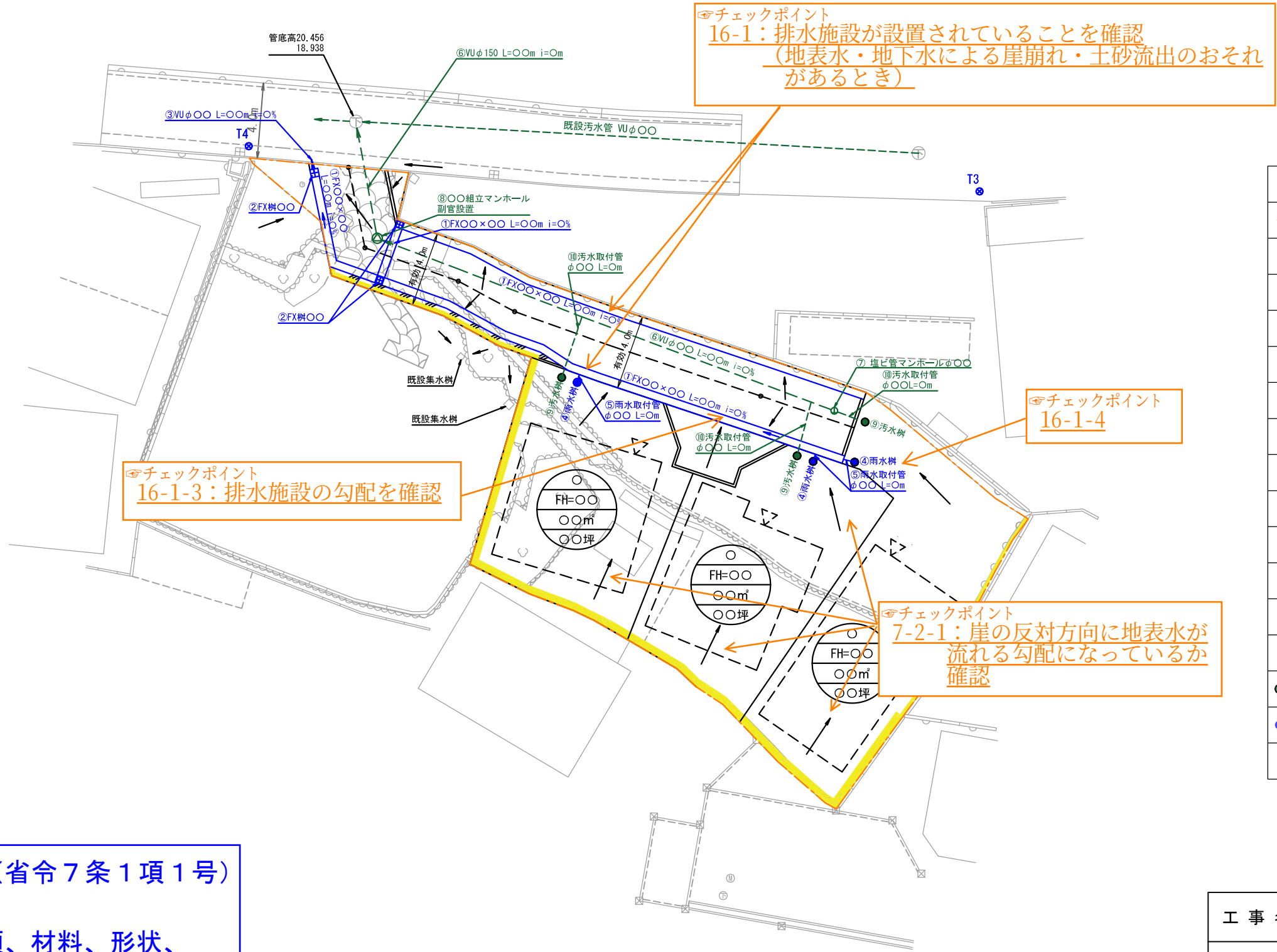
<土地の断面図> (省令7条1項1号)

- ・縮尺: 2,500分の1以上
- ・盛土又は切土をする前後の地盤面を明示
- ・高低差の著しい箇所について作成すること

(参考) 解説図書 P90~P91



図面 5
(排水施設の平面図)



凡 例

色 別	名 称
---	申請区域線
□	建築物敷地用地
□	予定建築物（戸建）
■	コンクリート擁壁
□	境界工
▨	コンクリート舗装
□	位置指定道路
□	共有地
□	FX側溝
□	FX集水樹
○	組立マンホール
①	小口径塩ビマンホール
---	汚水管
---	汚水宅内樹・取付管
---	雨水宅内樹・取付管
---	雨水管

＜排水施設の平面図＞（省令7条1項1号）

- ・縮尺：500分の1以上
- ・排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配及び水の流れの方向並びに吐口の位置及び放流先の名称を明示

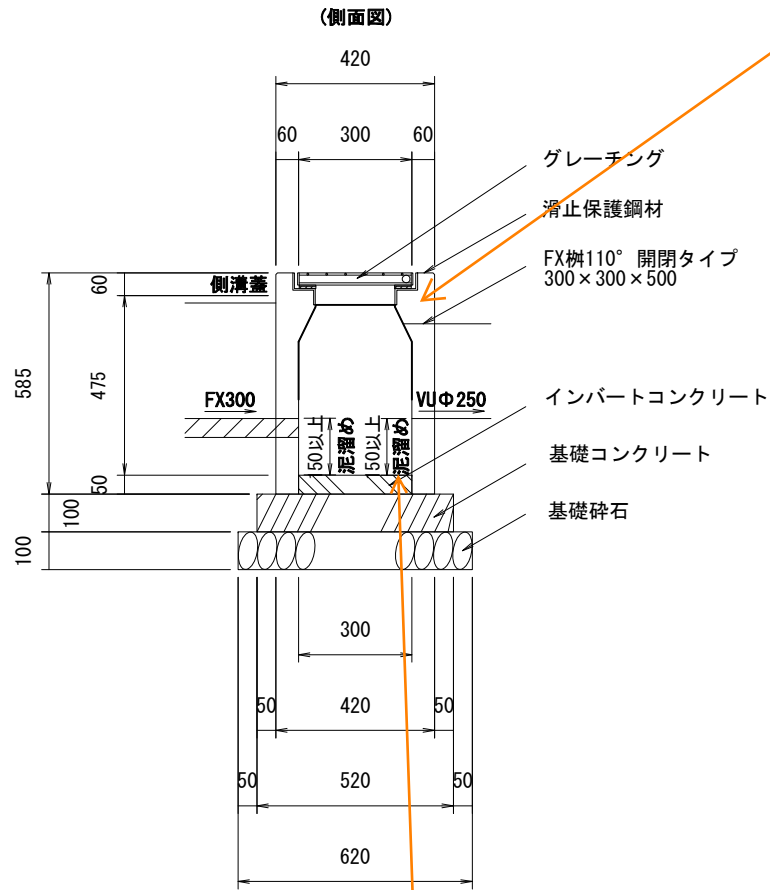
（参考）解説図書 P90～P91

チェックポイント
16-1-4：排水施設は、暗渠構造部分の以下の箇所にます・マンホールが設けられているか確認

- ・管渠の始まる場所
- ・排水流路の方向・勾配が著しく変化する場所
- ・管渠の内径・内法幅の120倍を超えない範囲内の長さごとの清掃上適切な箇所

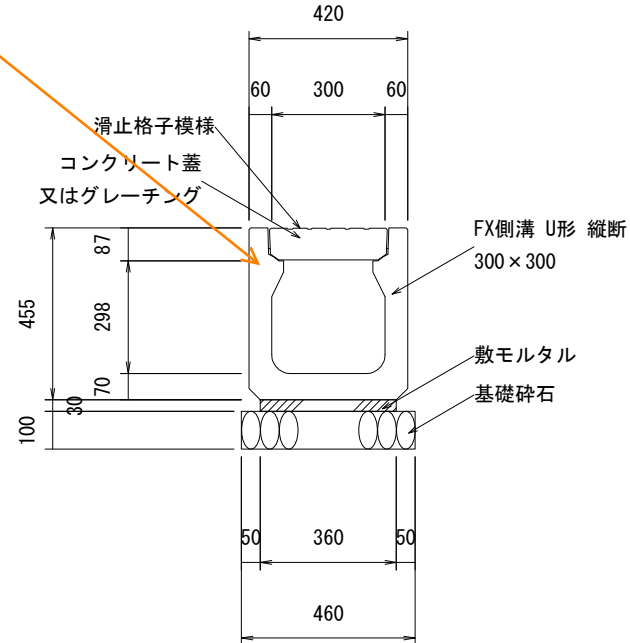
工 事 名	〇〇造成工事			
図 名称	排水施設の平面図			
図 番号	5	縮尺	1 : 250	
設 者	〇〇〇〇〇		印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇			

FX桧300×300
T-25 S=1:20



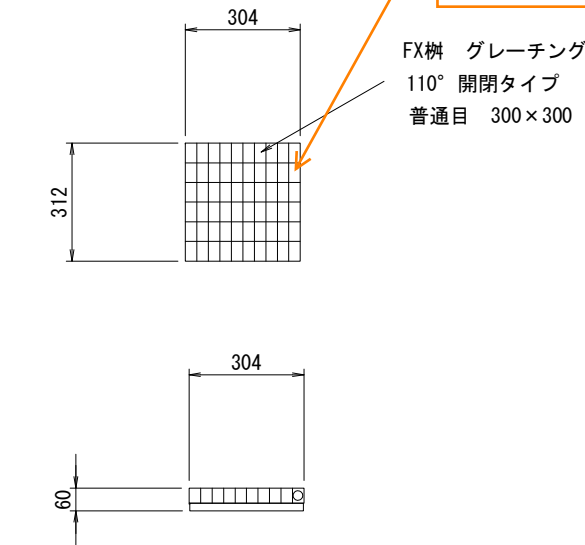
☑チェックポイント
16-1-1: 排水施設が、堅固で耐久性を有する構造になっていることを確認

FX300×300
T-25 S=1:20



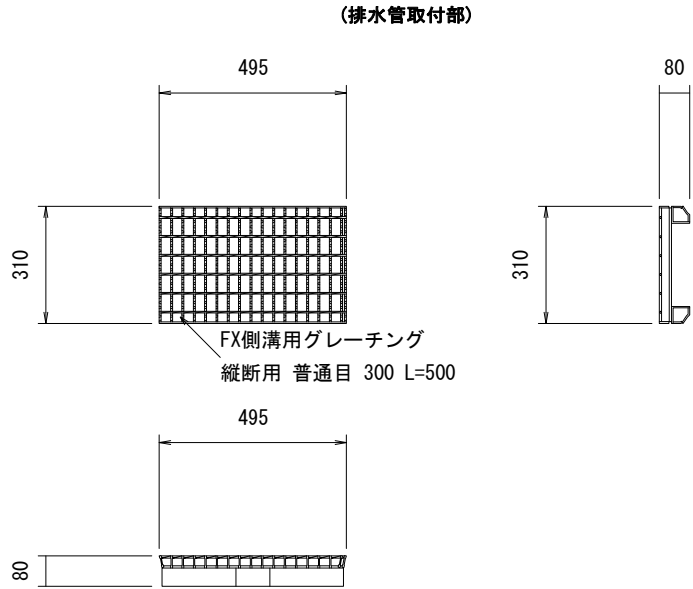
☑チェックポイント
16-1-5: ます・マンホールに蓋が設けられていることを確認

(グレーチングふた)

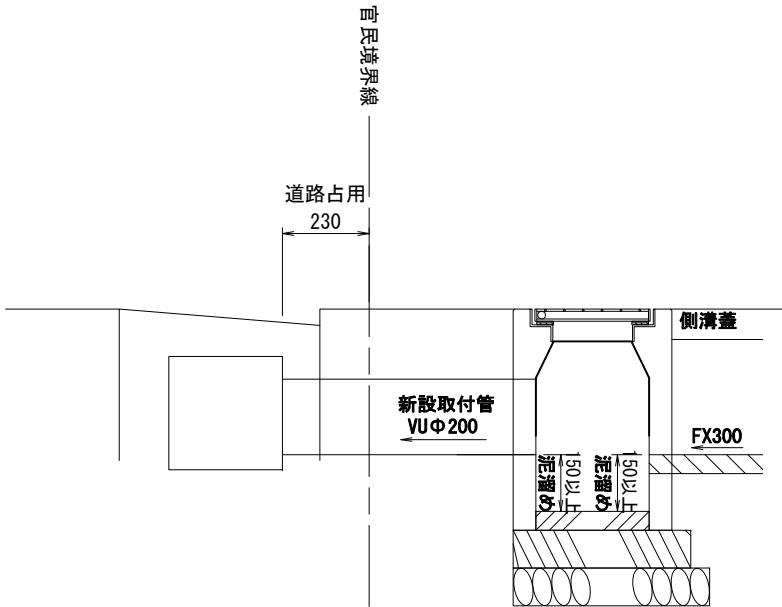


☑チェックポイント
16-1-6: ますの底に15cm以上の泥溜めが設けられているか確認

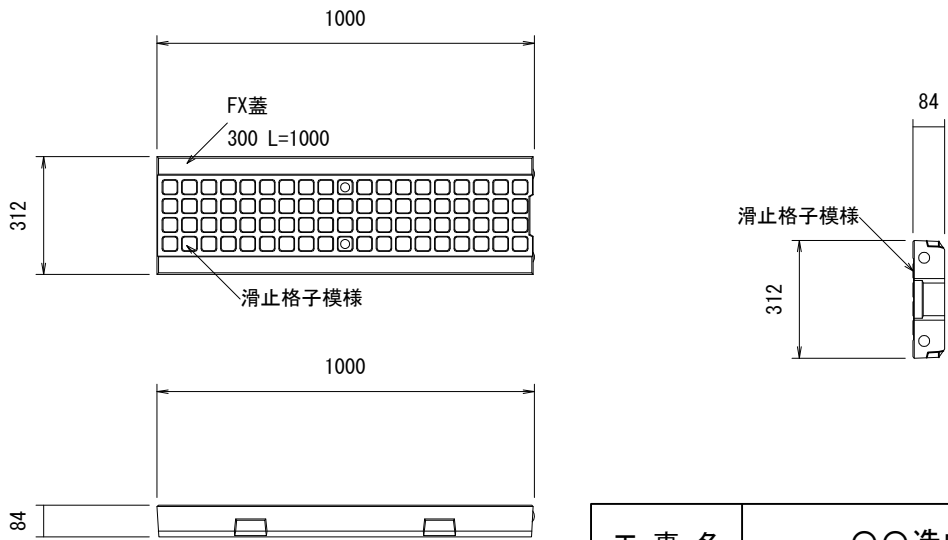
FX300×300蓋
T-25 S=1:20



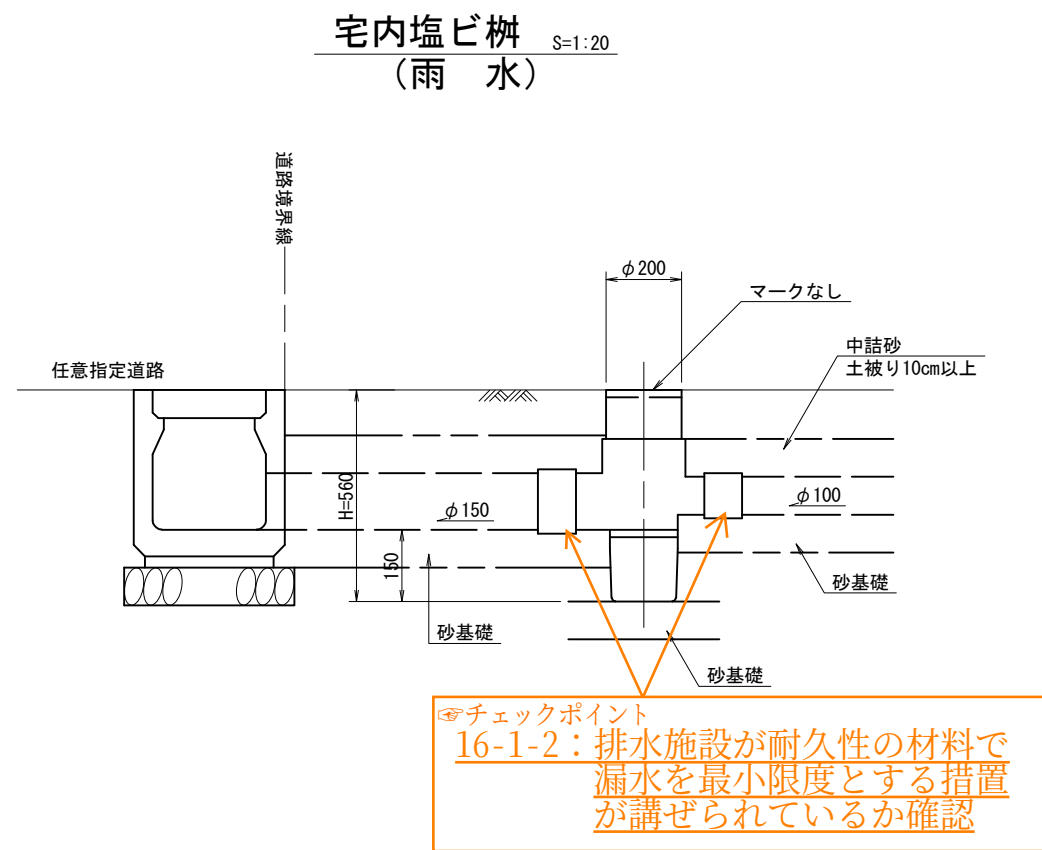
取付管VUΦ200接続部
T-25 S=1:20



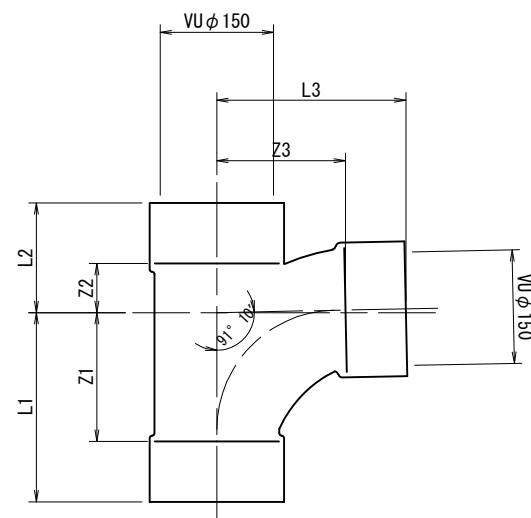
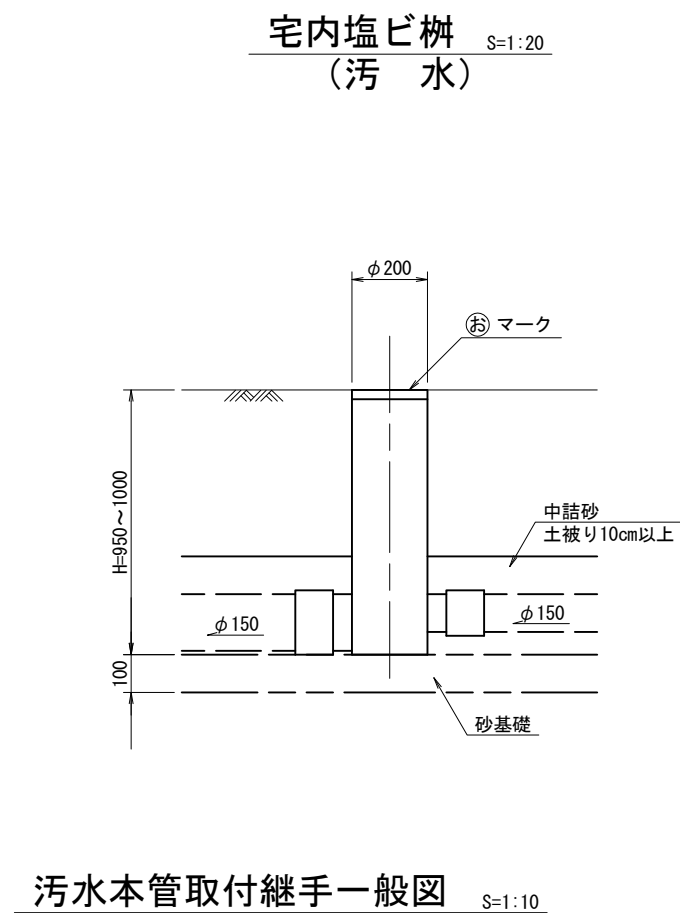
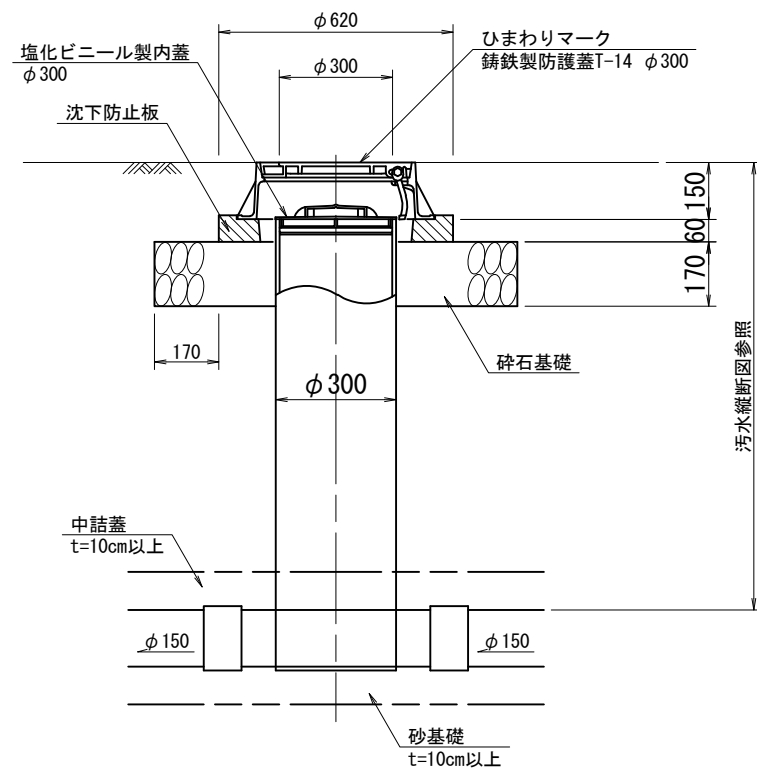
FX300×300蓋
T-25 S=1:20



工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	排水構造図		
図面番号	縮尺	図示	
設 計 者	〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		



汚水塩ビ小型マンホール S=1:20



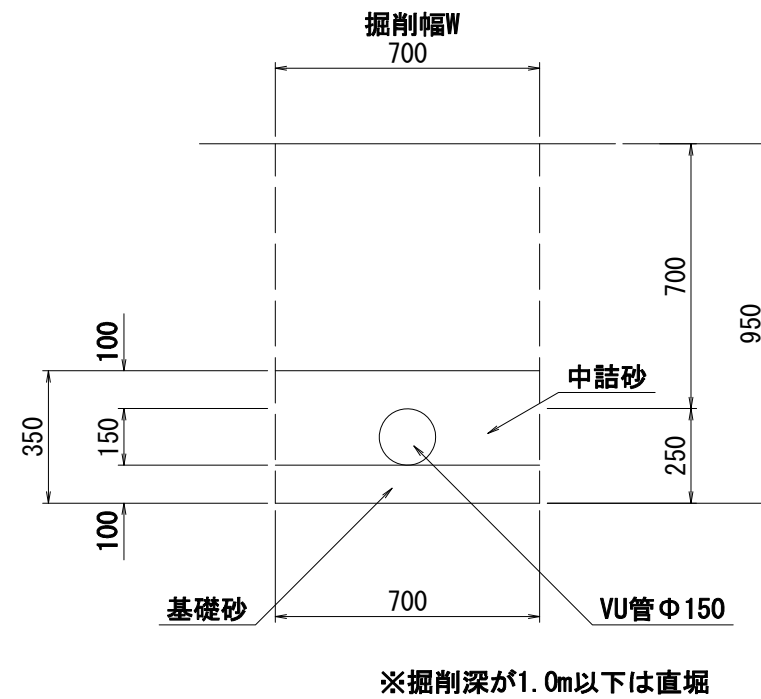
VU90° 大曲りY
VULT

品番	Z1	Z2	Z3	L1	L2	L3
VULT 50	66	26	66	91	51	91
VULT 75	100	30	100	140	70	140
VULT 100	128	45	128	178	95	178
VULT 125	140	50	140	205	115	205
VULT 150	170	65	170	250	145	250
VULT 75×50	66	29	79	106	69	104
VULT 100×50	66	32	90	116	82	115
VULT 100×75	100	33	110	150	83	150
VULT 125×100	128	52	140	193	117	190
VULT 150×125	140	60	152	220	140	217

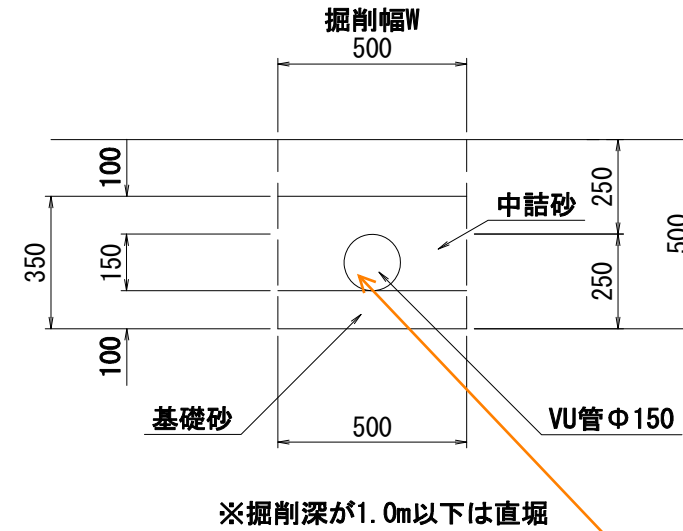
単位: mm

工 事 名	〇〇造成工事			
図面名称	排水構造図			
図面番号		縮尺	図 示	
設 計 者	〇〇〇〇〇		印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇			

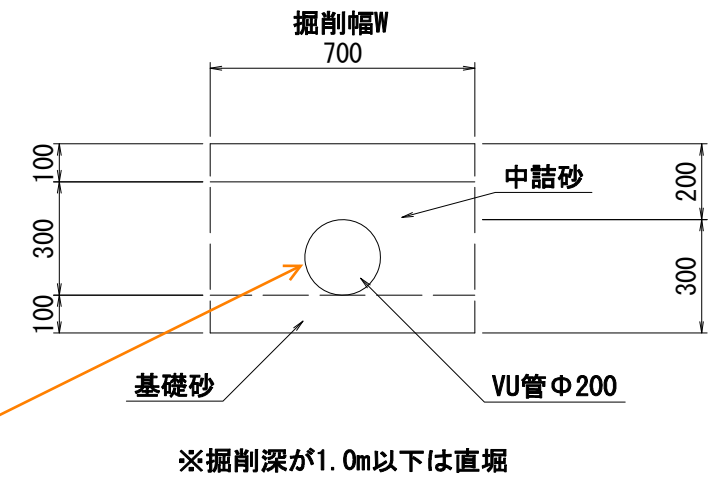
排水取付管標準断面図



排水取付管標準断面図

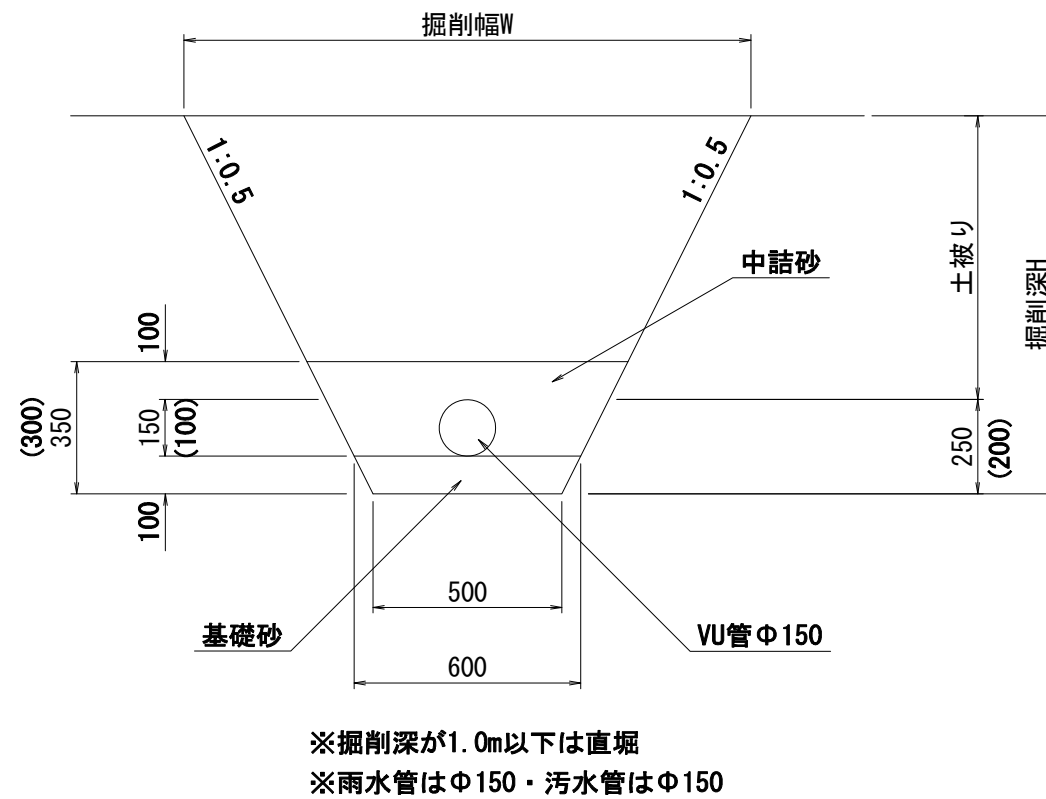


排水取付管標準断面図



☞チェックポイント
16-1-2：排水施設が耐久性の材料で漏水を最小限度とする措置が講ぜられているか確認

排水取付管標準断面図
S=1:20



工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	排水構造物		
図面番号		縮尺	図示
設 計 者	〇〇〇〇〇	印	
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		

(仮 称) ○ ○ ○ ○ ○ 地 内 宅 地 造 成 工 事

雨 水 排 水 流 量 計 算 書

令和 年 月

申 請 者 ○ ○ ○ ○

§ 降雨強度の算出

式… 10年確立降雨強度値(mm/h)= 4919/(t+33)以上

1, 流達時間(t)

$$t=t_1+t_2$$

t :流達時間 (分)

t₁ :流入時間 (分)

t₂ :流下時間 (分)

a)流入時間(t₁)

市街地 (市街化区域) 10分

b)流下時間(t₂)

$$t_2=L/(60 \times V) \text{ (分)}$$

t₂: 排水区内の最長延長の下水道管渠を雨水が当該地点まで流下してくる時間

L: 管渠最長延長(m) ∴ L=0m

V: 管渠内を流下してくる満管流速 (m/sec)

ここで、当計画地の条件をあてはめて計算すると

$$t_2=0/(60 \times 0.0) = 0 \cdots (\text{流速は最大流速とする。})$$

よって、流達時間 t =10分とする

2, 降雨強度の算出

上式及び、結果より

$$I=4919/(10+33) = 114 \text{分}$$

雨水計画流出量の算定

1) 流出量の算定式

$$Q = \frac{1}{360} \times f \times I \times A$$

Q:計画流出量(m³/sec)

f:流出係数 造成地 0.9

← 密集市街

水田山地 0.7

→ 山地、水田

I:降雨強度 120(mm/sec)

A:集水面積(ha)

2) 計画水路断面の算定式

クッターの公式による

$$V = \frac{23 + \frac{1}{n} + \frac{0.00155}{I}}{1 + (23 + \frac{0.00155}{I}) \times \frac{n}{\sqrt{R}}} \times \sqrt{(R \times I)}$$

$$= \frac{N \times R}{\sqrt{R} + D}$$

$$Q = A \times V$$

Q:洪水のピーク流量(m³/sec)

N: $(23 + \frac{1}{n} + \frac{0.00155}{I}) \times \sqrt{I}$

D: $(23 + \frac{0.00155}{I}) \times n$

A:断面積 (m²)

V:流速 (m/sec)

n:粗度係数

三面張りコンクリート = 0.015

コンクリート二次製品 = 0.013

硬質塩ビ管、FRP管 = 0.010

R:径 深 (m)

I:動水勾配

3) 設計流速及び割増率

① 設計流速

雨水管渠 0.8 m/sec ～ 3.0 m/sec

雨水開渠 0.8 m/sec ～ 3.0 m/sec

② 割増率

20%

雨水排水流量計算書

流域 番号	雨 水 流 出 量										水 路 構 造			排水施設流量計算															
	集水面積	集水区の利用面積				累面積	流出係数	雨量強度	雨水流出量	Q1×安全率	種類	水路断面			通水断面				流水断面面積	粗度係数	水路勾配	径深	N	D	平均流速	流量	下力	チェックポイント	チェックポイント
		開発地 道路	畑・原野	水田 一般市街地	山林							幅	高さ	径	幅	高さ 0.8H 又は 0.9H	径	潤辺											
ha	ha	ha	ha	ha	ha	mm/h	m3/sec	m3/sec	m	m	m	m	m	m	m	m ²				m/sec	m3/sec								
①	0.051	0.051		0.002		0.053	0.900	120.0	0.0159	× 1.20 0.019	新設側溝 VS300	0.300	0.300			0.900	0.090	0.013	0.30	0.100	5.501	0.306	0.884	0.080	OK	①			
②	0.051	0.051		0.002		0.053	0.900	120.0	0.0159	× 1.20 0.019	新設排水管 Vφ200			0.200		0.200	0.635	0.070	0.010	1.00	0.051	12.316	0.232	1.372	0.096	OK	②		
③	0.023			0.023		0.076	0.700	120.0	0.0177	× 1.20 0.021	300×300 町道側溝	0.300	0.300			0.900	0.090	0.013	3.00	0.100	17.316	0.300	2.812	0.253	OK	③			
																			</										

☞チェックポイント
16-1-3:排水施設は、その管渠の勾配及び断面積が、排除すべき地表水・地下水を支障なく流下させることができるものとなっているか

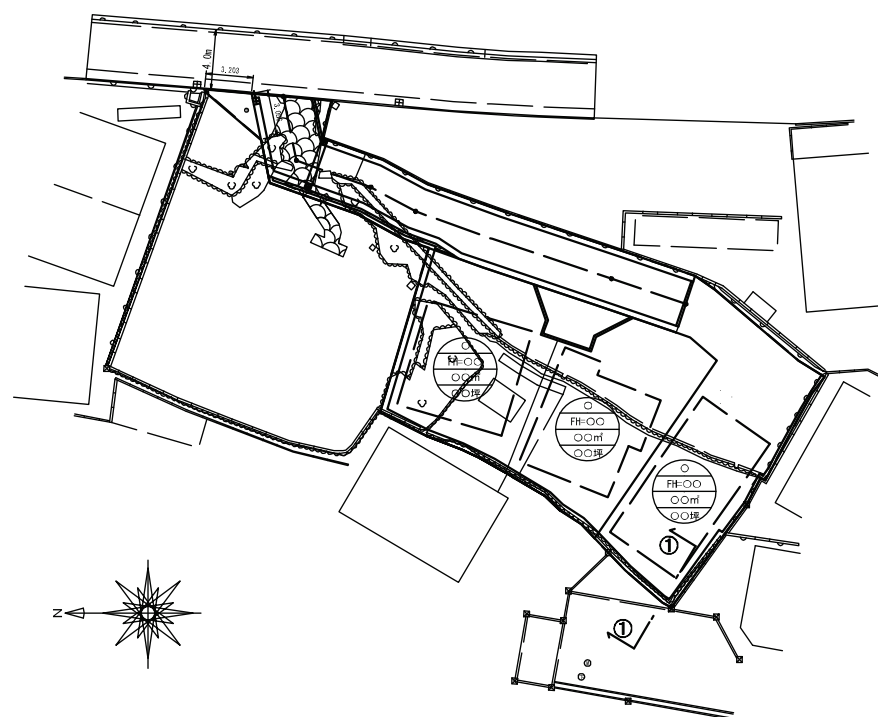
図面-12

(崖の断面図・擁壁の断面図)

擁壁構造図

がけの断面図

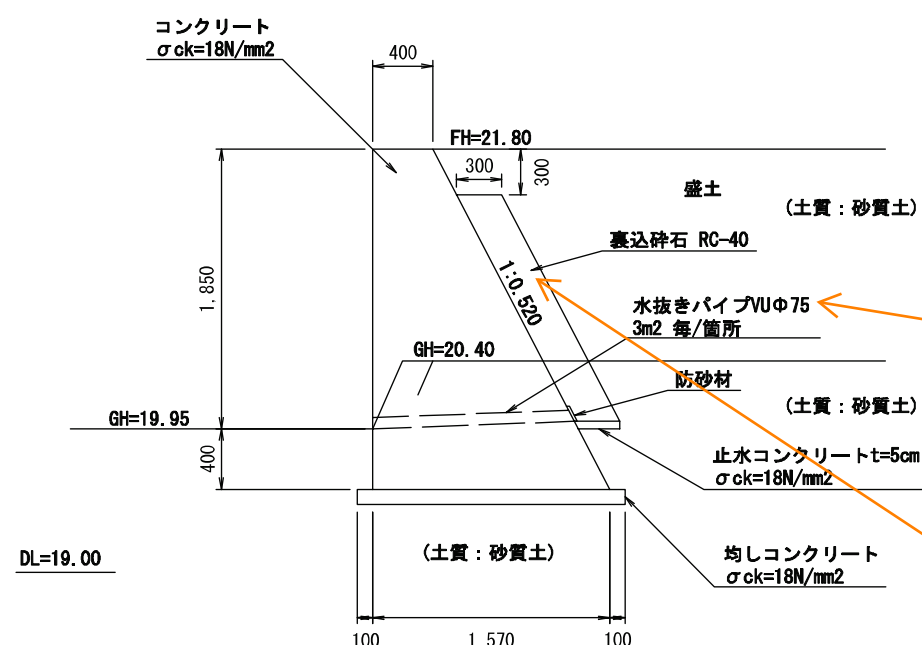
S=1:50



がけの断面図

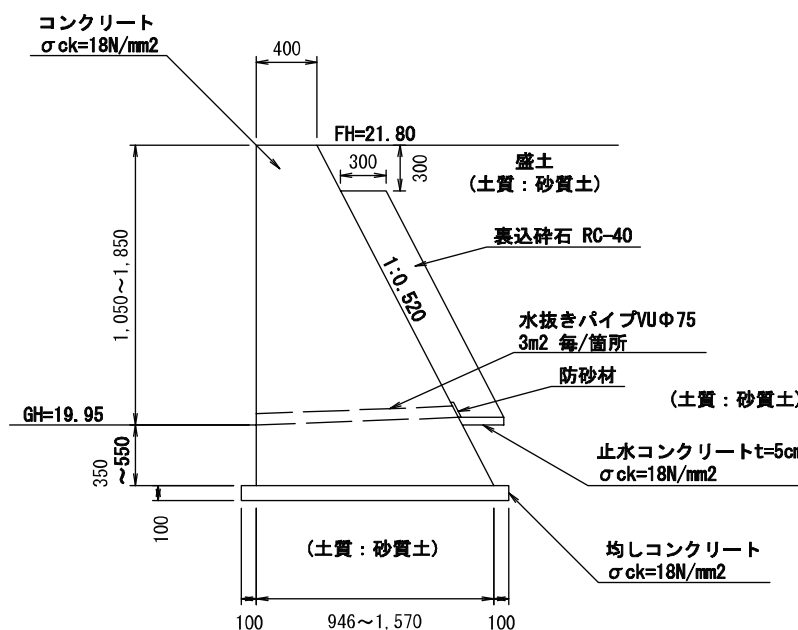
①-①断面図

S=1:50



①号擁壁

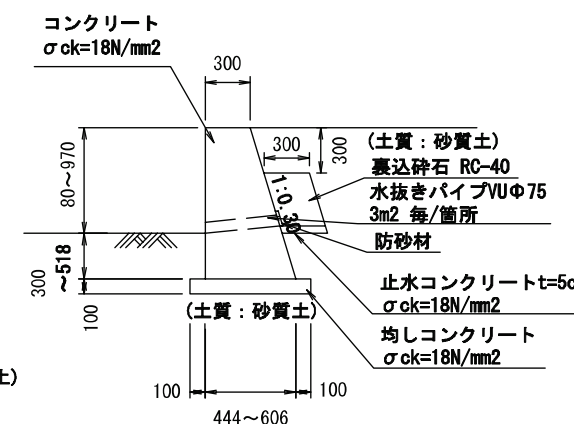
S=1:50



②号擁壁

S=1:50

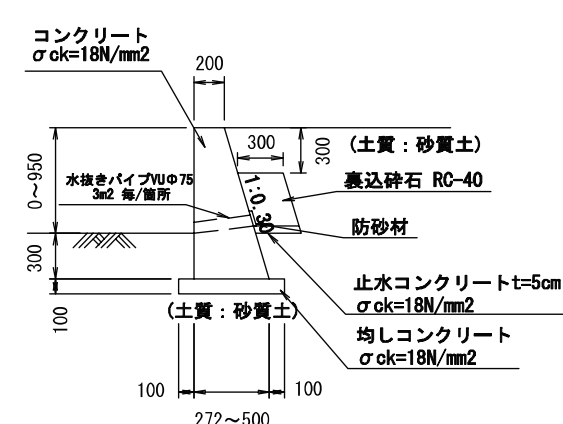
(土留め小構造物)
H=1.0m以下



③号擁壁

S=1:50

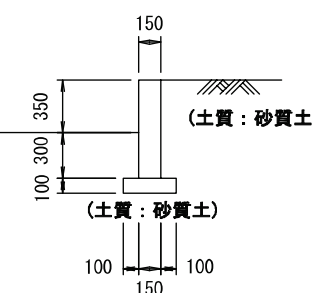
(土留め小構造物)
H=1.0m以下



④号擁壁

S=1:50

(土留め小構造物)
H=1.0m以下



<崖の断面図> (省令7条1項1号)

- ・縮尺：50分の1以上
- ・崖の高さ、勾配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ）、盛土又は切土をする前の地盤面並びに崖面の保護の方法を明示
- ・擁壁で覆われる崖面については、土質に関する事項は示すことを要しない

<擁壁の断面図> (省令7条1項1号)

- ・縮尺：50分の1以上
- ・擁壁の寸法及び勾配、擁壁の材料の種類及び寸法、裏込めコンクリートの寸法、透水層の位置及び寸法、擁壁を設置する前後の地盤面、基礎地盤の土質並びに基礎ぐいの位置、材料及び寸法を明示

(参考) 解説図書 P90～P91

☞チェックポイント

12：水抜穴は擁壁の面積3㎡以内ごとに少なくとも1個（内径7.5cm以上）あるか、耐久性の材料を用いているかを確認
(※擁壁の背面図がある場合は背面図でも確認)

☞チェックポイント

12：擁壁裏面の水抜穴の周辺等に砂利等の資材を用いて透水層を設けているか
(※擁壁の背面図がある場合は背面図でも確認)

工 事 名	〇〇造成工事		
図面名称	崖・擁壁の断面図		
図面番号	6・7	縮尺	図示
設 計 者	〇〇〇〇〇		印
申 請 者	〇〇〇〇〇〇		